2025年9月3日

各　　位

会 社 名　U　B　E　株 式 会 社
代表者名　代表取締役社長　西田　祐樹
（コード　4208　東証プライム市場）
問合せ先　ｺｰﾎﾟﾚｰﾄｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ部長 堀江 周子
（TEL.03-5419-6110）

(開示事項の変更) 2030年の目指す姿の実現に向けたベーシック事業の構造改革に関するお知らせ

当社は、2025年1月28日付け「2030年の目指す姿の実現に向けたベーシック事業の構造改革に関するお知らせ」について、タイ拠点における構造改革の実行時期を決定しましたので、下記の通りお知らせします。

１．タイ拠点における構造改革の実行時期について

2025年1月28日付け開示では、タイ拠点における構造改革について次の通りとしていました。

「UBE Chemicals (Asia) Public Company Limited（以下、UCHA）において、2026年度末(2027年3月)までにシクロヘキサノン・カプロラクタム・硫安の生産は停止し、ナイロンポリマー（PA6）は2系列の生産設備を1系列に縮小します。併せて UBE Fine Chemicals (Asia) Co., Ltd.（以下、UFA）においてシクロヘキサノンから副生する1,6ヘキサンジオール及び1,5ペンタンジオールの生産を停止します。」

しかしながら、事業環境が引き続き低迷する中、関係者との調整によりもう一段の早期実施が可能となったため、生産縮小・撤退時期を「2026年3月」とすることを決定しました。

なお、日本におけるアンモニア及び関連する製品群の生産停止（2028年3月)、カプロラクタム（残存主要期系）及び原料であるシクロヘキサノン、ナイロンポリマー（PA6）の生産停止（2027年3月）については、計画に変更ありません。

２．業績に与える影響

本件に伴う2026年3月期連結業績への影響は現在精査中です。今後、開示の必要性が生じた場合には速やかに開示いたします。

以　上

参考：2026年3月期連結業績予想（2025年5月12日公表）及び前期実績　　（百万円）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
2026年3月期予想	490,000	25,000	37,500	27,500
2025年3月期実績	486,802	18,045	22,372	△4,816